

2021年11月

公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター
理事長 高橋 彰

2021年度原環センター研究発表会開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

弊センターは、1976年10月の設立以来、関係各位のご指導、ご支援を頂きながら、放射性廃棄物の安全かつ合理的な処理処分の実現に求められる様々な試験、研究、開発、調査等を推進し、その成果の普及に努めてまいりました。

このたび、2021年度原環センター研究発表会として、弊センターの調査研究のトピックスの発表及び気鋭のデザインストラテジストである NOSIGNER（ノザイナー）代表/慶應義塾大学特別招聘准教授 太刀川英輔氏をお招きした特別講演「進化思考で考える地層処分事業の未来」を企画いたしました。

今般の状況を考慮して、対面及びオンライン併用での開催とさせていただくことといたしましたので、ご多忙中とは存じますが、いずれかにご参加いただければ幸いです。

敬具

記

1. 開催日時 2022年1月14日（金） 13:30~16:30（受付開始 13:15）

2. 開催方法

（1）対面開催

会場 星陵会館ホール <https://www.seiryokai.org/kaikan/map.html>

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-16-2 電話 03-3581-5650

※新型コロナウイルス感染症のまん延状況によっては、開催案内後に対面での開催を中止させていただく場合があります。その場合は、対面参加をお申込みの方にも、オンライン参加の案内をお送りいたします。

（2）オンライン開催

Cisco Webex での開催となります。オンライン参加のための招待メール及び参加方法等の案内は、開催日前日までに、お申込みいただいたメールアドレス宛にお送りします。

3. プログラム 別紙

4. 申込み

2022年1月7日（金）までに弊センターホームページ（<https://www.rwmc.or.jp/>）の【2021年度 原環センター研究発表会のご案内】から申込みページに入り、対面又はオンラインでの参加を選択し、お申込みください。

定員（対面参加）は100名とさせていただきます。定員に達しましたら、申込みを締め切らせていただきますので、ご注意ください。なお、オンライン参加には定員はありません。

5. 問合せ （公財）原子力環境整備促進・資金管理センター 企画部 岡安/藤原

東京都中央区明石町6番4号 ニチレイ明石町ビル12階

電話 03-6264-2111（代表） 電子メール kenkyu@rwmc.or.jp

プログラム

開催日：2022年1月14日（金）

開 会(13:30) (受付開始 13:15)

1.挨拶 (13:30～13:40)

理事長 高橋 彰

2.研究発表 (13:40～15:00)

(1) 緩衝材の流出現象の理解と施工技術オプションとしての基盤技術の整備

地層処分工学技術研究開発部

林 大介

(2) TRU 廃棄物処分場での発生ガスの影響に関する研究

地層処分バリアシステム研究開発部

藤井 直樹

八木 翼

休 憩 (15:00～15:15)

3.特別講演 (15:15～16:30)

進化思考で考える地層処分事業の未来

NOSIGNER 代表/慶應義塾大学特別招聘准教授

太刀川 英輔 氏

閉 会(16:30)

特別講演概要

地層処分について考えることは、現在人間が創造しなければいけない未来への課題として、最も長いタイムスケールのものの1つ。つまり私たちの文明の未来について考えることでもあります。

今回の講演では、講演者の提唱する「進化思考」によって私たちの挑戦を紐解きます。進化思考は生物進化のプロセスから発想の方法を学ぶ、まったく新しい科学的な創造性教育の手法です。進化思考によって放射性廃棄物最終処分を捉え直せば、地層処分事業についても新しい気づきが数多くあるでしょう。

特別講演講師紹介

1981年 横浜市生れ。2006年 慶應義塾大学大学院理工学研究科修了。

NOSIGNER（ノサインナー）代表（<https://nosigner.com/>） / JIDA(公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会)理事長 / 進化思考家 / デザインストラテジスト / 慶應義塾大学特別招聘准教授。

希望ある未来をデザインし、創造性教育の更新を目指すデザインストラテジスト。

産学官の様々なセクターの中に美しい未来をつくる変革者を育むため、生物の進化という自然現象から創造性の本質を学ぶ「進化思考」を提唱し、創造的な教育を普及させる活動を続ける。

プロダクト、グラフィック、建築などの高いデザインの表現力を活かし、SDGs、地域活性などを扱う数々のプロジェクトで総合的な戦略を描く。

国内外を問わず 100 以上のデザイン賞を受賞し、グッドデザイン賞等の審査委員を歴任。

主なプロジェクトに OLIVE、東京防災、PANDAID、2025 大阪・関西万博日本館基本構想など。

著書に学術賞「山本七平賞」を受賞した『進化思考』（海士の風、2021年）、『デザインと革新』（パイ インターナショナル、2016年）がある。